情報学専攻入学者選抜試験

情報社会デザイン

問題冊子

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2. 問題冊子は、表紙を含めて全部で 6 ページあります。また、コミュニティの問題を選択した場合、問題別冊が表紙を含めて全部で 3 ページあります。試験開始後に問題冊子のページ数を確認して、落丁又は印刷が不鮮明な場合は直ちに申し出てください。

3. 解答は解答用紙に記入してください。問題冊子に記入しても採点されません。

4. 問題冊子、解答冊子は切り離さずにすべて提出してください。

5. 2 分野から 1 分野を選んで解答してください。

コミュニティ

（問１）【別紙】は、2017 年に神奈川県座間市のアパートで 9 人の遺体が発見された事件に関する新聞記事である。これを読み、次の（1）（2）の問いに答えよ。

（1）このような事件が発生する背景には、容疑者と被害者に関わる個人的な要因だけでなく、より大きな社会的要因が複数存在すると考えられる。そのような社会的要因について、コミュニティと情報社会に関連する概念を用いて説明しなさい。

（2）現代の情報社会におけるコミュニティの課題と可能性に注目しながら、このような事件の再発を防ぐための対策を論じなさい。

＊【別紙】として以下の新聞記事を参照資料として示した。
「自殺願望狙い SNS 多用 座間 9 人遺体 アカウント複数」
『朝日新聞』2017 年 11 月 3 日、朝刊、39 頁

（問２）戦後、日本の地域開発政策においては、「国土の均衡ある発展」が掲げられ、大都市の過密と地方の過疎をいかに解決するかが一つの重要な課題であった。近年では、東京一極集中と地方圏の人口減少が問題視され、「地方創生」の名のもとにその是正が目指されている。そこで、以下の問いに答えよ。

（1）東京一極集中が問題であると考えられているのはなぜか。説明せよ。

（2）東京に人口が集中するのはなぜか。原因を説明せよ。

（3）東京一極集中を是正するには、どのような政策が有効であると考えるか。その理由も含め、具体的に述べよ。

メディア

（問１）以下の 10 の用語のうち **5 つを選び**、それぞれの意味（該当する用語の提唱者がいる場合は、それにも言及すること）について説明しなさい。解答はすべて解答用紙に記述すること。

第四の権力 （the Fourth Estate/the Fourth Power）

コミュニケーションの二段階の流れ （the two-step flow of communication model）

青少年保護条例 （Prefectural Ordinance of Juvenile Protection）

再販売価格維持制度 （Resale price maintenance system）

シンギュラリティ （singularity）

ポピュリズム （populism）

ゲートキーピング （gate keeping）

フェイク・ニュース （fake news）

エスタブリッシングショット （establishing shot）

リアリティ番組 （reality TV）

（問２）次の文章を読んで質問に答えなさい。

今から 10 数年前、静岡県中部の焼津市・藤枝市・岡部町・大井川町のいわゆる「志太地域」の市町村合併が検討されたことがあった。2003 年 9 月には合併を協議する「志太二市二町合併協議会」が設置されたが、その後、大井川町が協議会離脱の可能性を表明、2003 年 12 月 6 日に、その件に関し住民説明会が開催された。以下は、翌日 12 月 7 日の新聞記事からの引用である。

＊　以下の新聞記事、論点を参照資料として示し、（１）（２）の問いを提示した。

「市町村合併＝「焼津市中心」を志向＝大井川町長、法定協離脱の方針　説明会で藤枝批判」（『静岡新聞』、2003 年 12 月 7 日、朝刊、29 頁）

「藤枝市の財政「がんが転移」、大井川町の助役が指摘」
（『朝日新聞』、朝刊、静岡県内版、37 頁）

「なぜ助役の発言は新聞記事にならなかったのか」（第 6 期アイセル女性カレッジ修了レポート集『受信者から発信者へ』静岡市女性会館，2005 年）より論点を構成

問い

（１）現在から見て、助役の発言をめぐる、当時の各紙の判断の妥当性についてどう考えるか、自分の意見を論述しなさい。

（２）朝日新聞が「がんが転移している」という助役の発言を掲載したことに対し、こうした差別発言を具体的に報道することが逆に差別意識の拡散につながるという懸念があるが、それに対しどう考えるか、自分の意見を論述しなさい。